

高石の
小学校

来年度もエアコン新規更新実施

泉北教職員組合は、11月10日『教育要求書』の交渉（一回目、障害児教育部の交渉を含む）を高石市教育委員会と行いました。
交渉では『小学校のエアコン新規更新』など、施設・設備改善に向け重要な回答がありました。

重点要求

（エアコン関係）

- ①すべての教室にエアコンを設置すること。
- ②とりわけ支援学級関係や特別教室への設置を急ぐこと。
- ③また来年度に予定されている小学校のエアコン新規更新については、教職員の要望をよく聞き実施すること。
- ④さらに、エアコンの補修、内部の洗浄や清掃等については、特別な予算を組むなど教育委員会の責任で実施すること。

☆市教委からの回答

- ① 来年度は、小学校の特別教室、職員室合わせて73教室のエアコン

を新規更新します。

- ② また、支援学級や通級教室など6教室（内取石小2、東羽衣小1）へ新たにエアコン設置を行います。

- ③ 従来からの方針通り、増えた普通学級数に応じてエアコンを新設します。

- ④ エアコンの内部洗浄の必要性は感じています。

☆市教委の責任で

メンテナンス実施を

ここ数年間のエアコン修理状況は次の通りです。

・19年度	6校	17教室
・20年度	4校	15教室
・21年度	6校	12教室
・22年度	6校	8教室

今後は「教職員の働き方改革」や「持続可能な高石の教育」の点からも、教育委員会の責任で業者によるメンテナンスの実施を強く要求します。

重点要求

（勤務労働条件）

- ①長時間過密労働解消、健康と安全を守るため、産育休、病休や介護休暇などで生じた欠員を、すみやかに配置すること。
- ②教職員の増員、休憩時間の確保、事務的な仕事の軽減や書類の簡素化など、具体的な対策を講じること。
- ③各校の時間外勤務を引き続き公表し、その是正に取り組むこと。
- ④市教委として「1年単位の变形労働制」の導入をしないこと。また、府教委へ強く「变形労働制」実施反対の申し入れを行うこと。

☆市教委の回答（主なもの）

- 長時間労働を防ぐ取り組みについては、今後も国、府への働きかけを継続してまいります。
- 「働き方改革」については、校務支援システムの導入により事務の軽減や適切な労働時間の管理ができるよう、取り組みを進めてまいります。
- 「働き方改革」については、校務支援システムの導入により事務の軽減や適切な労働時間の管理ができるよう、取り組みを進めてまいります。
- 「働き方改革」については、校務支援システムの導入により事務の軽減や適切な労働時間の管理ができるよう、取り組みを進めてまいります。

【 障害児教育部 関係 】

☆交渉での「確認事項」

- ①児童、生徒に実態にあわせて介助員を増員する努力をしています。

- ②「児童、生徒の入級のハードルが高くなった」との意見がありますが、市教委は「通知」で入級の基準に変更はありません。

【組合より】「出退勤」を押し、正確な時間外勤務の記録を残しましょう。

は、本市では今のところ導入予定はございません。

【組合より】「出退勤」を押し、正確な時間外勤務の記録を残しましょう。